

令和5年度 事業報告

市民の積極的、自主的な文化活動の一層の促進と機会の充実を図るため、現代の文化・芸術の振興に資する事業、伝統的な文化を普及する事業、名古屋市の文化施設の管理運営などを行い、もって個性豊かな魅力ある市民文化の創造に寄与した。

1 文化施設等を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

文化芸術の振興を図るため、名古屋市から指定管理者として受託している文化施設等を活用して、様々な分野の文化芸術に関する体験事業や鑑賞事業を実施することで、市民が文化芸術に触れる機会と場を安定的に確保、提供し、豊かで充実した生活の実現に寄与した。

参加・体験事業

(1) 文芸作品募集事業 (補助金事業 決算額 1,522,160円)

1 子どものための文芸コンクール「書こう! きみの物語」

小中学生を対象に童話、児童文学、小説の創作作品を公募し、優秀作品に賞を授与するとともに、特に優秀な作品は朗読音声をつけてウェブサイトで公開した。

作品募集期間/2023年7月15日(土)~9月15日(金)

応募件数/50件

選考/小学1~2年生、小学3~6年生、中学生の各部で最優秀賞1件、優秀賞2件、佳作2件の計15件の入賞作品を選考

選考…奥山景布子、ながおたくま、藤真知子

授賞式/2023年11月26日(日) 名古屋能楽堂会議室 入場者数/62人

朗読/劇団アルクシアター、劇団うりんこ始め名古屋で活動する俳優15人

2 コトノハなごや

名古屋にまつわる写真から想起される短編の創作作品を公募し、優秀作品に賞を授与するとともに、ウェブサイトで公開した。あわせて、選考委員が受賞作品の講評や文芸の魅力語る関連イベント「コトノハなごやサロン」を開催した。

作品募集期間/2023年7月15日(土)~8月31日(木)

応募件数/313件

一次選考/愛知淑徳大学の学生により入選20作品を選考

最終選考/入選作品から金賞1件、銀賞2件、佳作2件の計5件の入賞作品を選考

選考…太田忠司、中村 航、中村陽子

コトノハなごやサロン

日程/2024年1月20日(土) 名古屋能楽堂会議室 入場者数/24人

(2) 学生参加事業 (補助金事業 決算額 2,261,279円)

NAGOYA GROOVIN' SUMMER 2023

学生の文化芸術活動を応援するため、地元で活動する中高生ビッグバンドが多数出演する、ジャズを中心とした音楽イベントを開催した。

日程/2023年8月5日(土)、6日(日)〈4部構成〉 会場/港文化小劇場

出演バンド数/名古屋市立若葉中学校はじめ13組 (497人)

ゲスト出演/Super Dynamite Brass Honkers、

Autobahn Jazz Orchestra&小林洋介<Calmera>

入場者数/1,107人 (入場者好評価率/97.6%)

(3) 子どもアートピア (補助金事業 決算額 6,081,514円)

子ども向け参加体験イベントとして、令和3年度より3か年計画で実施。愛知芸術文化協会 (ANET) との共催で、名古屋を中心に活動するアーティストや文化芸術団体による公演やワークショップを通じて、子どもたちが参加・体験できる全17プログラムを行った。

日程/2023年12月16日(土)~17日(日) 会場/ナディアパーク、青少年文化センター
共催/愛知芸術文化協会 (ANET)

1 演劇公演

「まほうねずみのシュッポ/ひもルンぱ」「ドングリ山のやまんばあさん」〈5回〉

会場/青少年文化センター 第1スタジオ 入場者数/299人

出演/人形劇団むすび座、劇団うりんこ

2 ワークショップ

「粘土で作る宝石の器とアンモナイト」はじめ6プログラム〈6回〉

会場/青少年文化センター 第1~3練習室 参加者数/141人

3 パフォーマンスステージ

「クラウンパフォーマンス」はじめ9プログラム〈10回〉

会場/青少年文化センター 7th cafe、ナディアパークアトリウム 入場者数/621人

〈全17プログラム〉入場者数計/1,061人 (入場者好評価率/95.3%)

(4) 子ども美術展【新規】 (自主財源事業 決算額 1,172,118円)

子ども名画展~なごやのまち~

名古屋市内の名所やランドマーク施設などで開催されている絵画コンクール(写生大会)の優秀作品を、名古屋の中心地に位置する市民ギャラリー栄に集めて再展示した。第1回目の今回は、名古屋造形大学の協力による自由参加プログラムや、子ども向けコンサート、Nagoya POP UP ARTISTによる子ども向け大道芸等の特別プログラムを実施した。

日程/2024年1月9日(火)~14日(日) 会場/市民ギャラリー栄

出品施設/名古屋港、農業文化園・戸田川緑地、東谷山フルーツパーク、鶴舞公園
名古屋科学館

出展作品数/83作品

〈特別プログラム〉

①子ども向け大道芸

日程/2024年1月9日(火)~12日(金)〈計12回〉 会場/市民ギャラリー栄 7階ロビー

出演/クラウンif、ミステリックSHINYA、くす田くす博、SHANTI&MARINO

②子ども向けコンサート

日程/2024年1月13日(土)~14日(日)〈計6回〉 会場/市民ギャラリー栄 7階ロビー

出演/高田知子、名古屋音楽大学学生

③大型パネルにペイント!

日程/2024年1月13日(土)~14日(日)〈計6回〉

会場/市民ギャラリー栄 7階 第4展示室

協力/名古屋造形大学

入場者数/1,337人 (入場者好評価率/90.2%)

鑑賞事業

(1) なごや子どものための巡回劇場 (補助金事業 決算額 8,370,247円)

演劇、人形劇、音楽劇、管弦楽、バレエ等の公演を、子どもたちに身近な会場（文化小劇場など）で開催した。

[上期]

- 1 名古屋二期会「音楽物語 妖怪づくし」
日程／2023年8月2日(水)～3日(木)、9日(水)～10日(木)〈8回〉
会場／中区役所ホール、北文化小劇場、西文化小劇場、熱田文化小劇場
入場者数／2,108人(入場者好評価率／87.2%)
- 2 名古屋フィルハーモニー交響楽団「名フィルがやってきた！」
日程／2023年8月9日(水)、10日(水)〈4回〉 会場／港文化小劇場、天白文化小劇場
入場者数／1,307人(入場者好評価率／97.2%)
- 3 森高子バレエ教室・メグミバレエスクール・成瀬ひろみバレエスタジオ「くるみ割り人形」
日程／2023年8月9日(水)～10日(木)、23日(水)、25日(金)〈8回〉
会場／南文化小劇場、中村文化小劇場、名東文化小劇場、守山文化小劇場
入場者数／2,458人(入場者好評価率／90.5%)

[下期]

- 4 劇団うりんこ「クモばんばとぎんのくつした」
日程／2024年3月23日(土)、28日(木)〈4回〉 会場／中川区役所講堂、昭和 cultura 小劇場
入場者数／860人(入場者好評価率／91.5%)
- 5 セントラル愛知交響楽団「ハローオーケストラ」
日程／2024年3月26日(火)～27日(水)〈4回〉 会場／千種文化小劇場、緑文化小劇場
入場者数／1,327人(入場者好評価率／97.7%)
- 6 人形劇団むすび座「めっきらもっきらどおんどん」
日程／2024年3月27日(水)、29日(金)〈4回〉
会場／東文化小劇場、瑞穂文化小劇場
入場者数／872人(入場者好評価率／100%)

〈全16区32公演〉入場者数計／8,932人(入場者好評価率／94.0%)

(2) 市民のための芸術鑑賞会 (自主財源事業 決算額 8,941,835円)

大中規模ホールを会場に、優れた舞台芸術を鑑賞していただく公演を開催した。

- 1 桂文枝 春風亭小朝 東西落語名人会
日程／2023年5月24日(水)〈1回〉
会場／Niterra日本特殊陶業市民会館ビレッジホール
入場者数／783人(入場者好評価率／88.1%)
- 2 人形浄瑠璃「文楽」
日程／2023年10月6日(金)〈2回〉 会場／芸術創造センター
入場者数／1,222人(入場者好評価率／94.1%)

(3) 市民半額鑑賞会 (自主財源事業 決算額 1,283,645円)

日本演劇興行協会加盟ホールである御園座の公演を半額で市民に提供した。

第1回	2023年 6月～ 9月	応募枚数2,964枚	当選枚数 916枚	提供枚数 788枚
第2回	2023年11月～12月	応募枚数1,617枚	当選枚数 646枚	提供枚数 586枚
第3回	2024年 2月～ 3月	応募枚数3,659枚	当選枚数 406枚	提供枚数 381枚
		計 8,240枚	1,968枚	1,755枚

友の会事業（自主財源事業 決算額 9,352,563円）

会員向けの落語会を行うとともに、催し物情報等を掲載した情報紙「友の会だより」を発行した。

- 1 事業団主催事業などの会員向け優先予約や割引
- 2 会員への情報提供事業
市内文化情報やイベント情報を毎月送付
- 3 会員を対象とする文化事業
春風亭小朝新春独演会
日程／2024年1月23日(火) 会場／Niterra日本特殊陶業市民会館ビレッジホール
入場者数／701人（入場者好評価率／92.0%）

2 表彰等の実施、活動の場の提供及び相談助言を通じて、芸術家及び文化芸術団体等の創造活動を支援する事業

文化芸術活動のうち創作や発表といった創造的な活動を行う環境を整備するため、文化芸術を支える芸術家及び文化芸術団体等を対象として、表彰・コンクールを実施するほか、活動の場を提供したり、相談に応じることを通じて、創造的な文化芸術活動を支援することにより、文化芸術の振興に寄与した。

(1) 総合舞台芸術公演（補助金事業 決算額 31,215,010円）

名古屋市文化振興事業団設立40周年記念・2024年企画公演 オリジナルミュージカル「きみのあした」

事業団設立40周年を記念し、令和2年度に制作したオリジナル応援ソング「きみのあした」をテーマに創作したオリジナルミュージカルを制作・上演した。

日程／2024年2月16日(金)～18日(日)〈6回〉 会場／芸術創造センター

原作／竹内裕二、作曲／藤田麻衣子、上演台本・演出／落石明憲

音楽監督・指揮／井村誠貴、振付／平野 互、管弦楽／セントラル愛知交響楽団

オーディション応募者数／134人 出演者数／33人

入場者数／2,033人（入場者好評価率／98.1%）

〈関連事業〉

- 1 企画公演のあゆみ「ポスター・写真展」
会期／2024年1月18日(木)～24日(水) 会場／文化のみち二葉館2階和室
2024年1月25日(木)～2月18日(日) 会場／芸術創造センター1階エントランス
入場者数／6,219人（入場者好評価率／87.5%）
- 2 「きみのあした」応援プロジェクト
 - ①オーディション落選者からの選抜による福祉施設への出張コンサート
 - ・介護老人福祉施設グレイスフル上前津
日程／2024年1月12日(金) 入場者数／20人
 - ・特別養護老人ホーム瀬古の家
日程／2024年1月20日(土) 入場者数／38人
 - ・生活介護事業所よつ葉作業所
日程／2024年1月27日(土) 入場者数／36人
 - ②「きみのあした」応援動画の提供
オーディション落選者から、楽曲「きみのあした」の内容に合致した動画を募集し、事業団ウェブサイトで公開した。
提供件数／2件
 - ③「きみのあした」フロント業務への参加
オーディション落選者から、公演期間中の会場受付及び楽屋管理要員を募り、業務経験を通じてセルフマネジメントを学ぶ機会とした。
参加者数／9人

(2) 企画コンペティションによる美術展 ファン・デ・ナゴヤ美術展2024

(補助金事業 決算額 2,297,857円)

次世代を担う企画者・美術家からのアイデアを公募し、コンペティションによる選考を経て、文化芸術の新たな発信源となるような意欲的な美術展を開催した。

1 美術展(応募10件から3企画を採択)

日程/2024年1月12日(金)～21日(日) 会場/市民ギャラリー矢田

企画/第1展示室 「PINK Shine」上山明子

第2～3展示室「線を掴むー未知の形を発見しよう」三科琢美

第5～7展示室「わたしの部屋、あなたの部屋」佐野魁

第4展示室 「ファン・デ・ナゴヤ25年のヒストリー」名古屋市文化振興事業団

入場者数/2,340人(入場者好評価率/89.6%) 大学生受付参加者数/8人

2 次年度企画募集

応募件数/14件 採択件数/3件

(3) 舞台芸術創造事業 (補助金事業 決算額 1,283,950円)

心に響くみんなのうたコンサート

SDGsの目指す“誰一人取り残さない社会”をテーマに、世代を問わず誰もが親しめる楽曲を取りそろえたコンサートを開催した。

日程/2023年12月9日(土)〈2回〉 会場/熱田文化小劇場

出演/市川太一、伊藤玉木、ささはらなおみはじめ9人

入場者数/246人(入場者好評価率/97.2%)

(4) 名古屋市民芸術祭2023 (補助金事業 決算額 5,093,069円)

総合的な芸術の祭典として、2023年10月～11月に名古屋市民芸術祭2023を開催した。

1 主催事業

①名古屋いけばな芸術展2023

日程/2023年10月24日(火)～29日(日) 会場/市民ギャラリー栄

入場者数/5,951人(入場者好評価率/89.0%) 出品者数/226人

②名古屋市民美術展

日程/2023年11月21日(火)～26日(日) 会場/市民ギャラリー栄

入場者数/2,502人(入場者好評価率/81.4%) 出品者数/152人

友好都市協定を締結している岩手県陸前高田市の「陸前高田市民芸術祭」へ、絵画15作品を出張展示した。

入場者数計/8,453人(入場者好評価率/85.2%)

2 参加事業

参加公演 20公演 ※応募件数43件

受賞公演/市民芸術祭賞 2公演

[音楽] 第24回 名古屋混声合唱団演奏会

[伝統芸能] 第八回 逢の会

市民芸術祭特別賞 5公演

[音楽] クリエイティブ企画賞/ニンフェアール 第19回公演

「リゲティへのオマージュ

～究極のDuo:トランペットとチェロ～」

[演劇] エンターテインメント賞/演劇組織KIMYO「ゴスン」

空間演出賞/廃墟文藝部 第八回本公演「4047」

[舞踊] HOPE賞/名古屋市芸術奨励賞受賞記念公演

石原弘恵率いるダンスグSOVaC

「Alstroemeria～my:self」

[伝統芸能] 技芸賞/玉城流 扇寿会 琉球舞踊

第二回山川昭子独演会「舞～時代を嬰る」

入場者数計/6,849人

(5) 歴史文化普及啓発事業 やっとかめ文化祭DOORS 〈実行委員会形式〉
(負担金事業 決算額 14,065,477円)

歴史的建造物や文化資産を活用する名古屋独自の歴史文化のイベント「やっとかめ文化祭DOORS」(2023年10月28日(土)～11月19日(日))のうち、「まちなか芸披露」として名古屋の優れた伝統芸能を紹介する「舞台鑑賞事業」の3公演と、まちなかで気軽に伝統芸能に触れていただく「まちなか鑑賞・体験事業」を実施した。

1 舞台鑑賞事業

①能「土蜘蛛」 狂言「仏師」

日程／2023年11月3日(金・祝)〈1回〉 会場／名古屋能楽堂 入場者数／534人
出演／梅若泰志、梅若紀長、松田高義、野村又三郎 他

②民謡・尺八・津軽三味線「未来へ受け継がれし和の音色」

日程／2023年11月4日(土)〈1回〉 会場／昭和 문화小劇場 入場者数／155人
出演／蟹江しほ、加藤奏山、津軽三味線和胤 他

③日本舞踊×バレエ公演

日程／2023年11月11日(土)〈1回〉 会場／芸術創造センター 入場者数／425人
振付・演出／徳山博士、五條園美 出演／内藤瑞希、梶田眞嗣、五條園小美 他

2 まちなか鑑賞・体験事業

①まるごと一日やっとかめ祭りin 円頓寺商店街

日程／2023年11月5日(日) 会場／円頓寺商店街 入場者数／2,780人
出演／日本舞踊工藤流、常磐津綱連、野村信朗、野村又三郎、名古屋山三郎一座 他

②名古屋市立大学大学祭「市大祭」コラボ

日程／2023年11月12日(日) 会場／名古屋市立大学滝子キャンパス
入場者数／550人

出演／日本舞踊工藤流、井上蒼大、井上松次郎、名古屋市立大学邦楽部 他

③お座敷ライブ、薬膳茶会、なごや和菓子スペシャルプログラム

日程／2023年10月28日(土)～11月19日(日) 入場者数／272人
会場／香楽、か茂免、志ら玉、名古屋城茶室、スタスタ久屋

入場者数計／4,716人 (入場者好評価率／92.7%)

(6) ナゴヤ・パフォーマー事業 Nagoya POP UP ARTIST 〈実行委員会形式〉
(負担金事業 決算額 1,387,108円)

アーティストの活動支援とまちの賑わいづくりに貢献するため、オーディションを実施し、地下鉄駅や商業施設等で自由にパフォーマンスができるライセンスを発行した。

新規ライセンス発行

一次選考(書類・映像) 2023年7月10日(月) 応募67組から34組を選考

二次選考(実技) 2023年8月18日(金)～19日(土) 34組から28組を選考

認定アーティスト数／累計176組

登録会場／名古屋城、オアシス21、地下鉄今池駅など市内18施設

実施回数(累計)／868回

(7) イベント開催等支援事業 (自主財源事業 決算額 3,198,539円)

- 1 イベント開催支援
イベントの開催を検討している主催者に、企画から実施に至るまでの開催支援を行うとともに、地元で活躍するアーティストの発表の場としての機会を創出した。
受託件数/名古屋城本丸薪能はじめ5件
- 2 名古屋市文化振興事業団チケットガイドの運営
事業団が管理する23施設をオンラインでつなぐチケット販売システムを活用し、地元の文化芸術をサポートするチケットガイドを運営した。
販売枚数/39,284枚
- 3 文化芸術に関する相談窓口
各種助成金、サークル・団体紹介、公演やイベントに関する相談など、文化芸術に関する相談窓口をチケットガイドに設けた。
相談件数/228件

(8) 名古屋市文化振興事業団芸術創造賞 (自主財源事業 決算額 878,808円)

前年度における芸術創造活動が特に顕著で、名古屋の文化芸術の向上と発展に寄与し、今後とも活躍が期待できる個人(団体)を選考し、芸術創造賞を授与した。
受賞者/岡田 保<舞台美術>、常磐津綱鵬<伝統芸能(常磐津)>
授賞式/2023年8月28日(日) 名古屋能楽堂会議室

(9) 名古屋市文化振興事業団演劇賞 (自主財源事業 決算額 492,030円)

名古屋女性演劇賞の授与

2018年6月にご逝去された故江崎順子氏(劇団・夏蝶)のご遺族からの寄付金をもとに、故人の演劇分野の振興に対する情熱を後世に受け継ぐことを目的として、名古屋市域の演劇の振興に貢献のあった女性演劇関係者を選考し、名古屋女性演劇賞を授与した。
受賞者/木場絵理香<舞台衣裳>
授賞式/2024年3月12日(火) 名古屋能楽堂会議室

(10) NAGOYAヴォイシーノベルズ・キャビネット (自主財源事業 決算額 763,037円)

令和2~3年度に公募した文学作品や審査員作品(200作品)をウェブサイトで朗読音声つきで配信するとともに、朗読した俳優をアーカイブ化して紹介し、あわせて名作文学作品(24作品)を聴くドラマ仕立てに編集して配信している。これに加え、アクセス数の多い作品を外国語(英語、中国語、ベトナム語)に翻訳し、名古屋発の作品を多くの方に鑑賞していただいた。

翻訳作品数/英語、中国語、ベトナム語各10作品

※前年度に1作品を3か国語に翻訳したため、各11作品、合計で33作品。

視聴回数/19,009回

(11) 事業団アートマネージャー・ステップアップ事業 (自主財源事業 決算額 1,018,042円)

みんなで演奏♪マイ楽器でコンサート

事業団アートマネージャーが部署を越えて文化芸術イベントを企画制作する事業。来場者が持参した楽器を客席で演奏することができる参加型コンサートと、楽器体験ワークショップを実施した。

日程/2024年2月3日(土) <2回> 会場/天白文化小劇場

入場者数/291人(入場者好評価率/98.7%)

(12) 実演家インターンシップ 【新規】 (自主財源事業 決算額 673,020円)

「芸どころ名古屋」を支える次世代の人材を育成するため、伝統芸能をはじめとする文化芸術の世界に進みたい学生等を対象に、プロの実演家が開設する稽古場での指導を体験するインターンシップ型事業を実施。あわせて、興味や関心のある学生等を対象に、体験型ワークショップを開催した。

1 能楽インターンシップ

能楽協会名古屋支部に加盟する6団体の稽古に参加したい若者を募集。最初から8回目までの稽古指導料を負担した。

実施団体/6団体 (シテ方…観世流、宝生流、狂言方…和泉流3件、太鼓方…観世流)
申込件数/5件 実施件数/2件 (シテ方宝生流1件、太鼓方観世流1件)

2 能楽体験ワークショップ

狂言の体験型ワークショップを開催した。

日程/2024年3月27日(水) 会場/名古屋能楽堂けい古室

講師/野村信朗 (狂言方和泉流) 参加者数/18人 (参加者好評価率/100%)

(13) 創作音楽劇「尾張なごやの今昔物語集」 【新規】

(自主財源事業 決算額 6,172,190円)

事業団設立40周年を記念して、名古屋地域の伝承や民話を題材にした創作音楽劇を、事業団芸術創造賞や事業団演劇賞受賞者を主なスタッフ、キャストとして制作・上演した。

日程/2024年3月23日(土)~24日(日)〈4回〉 会場/緑文化小劇場

台本/柴野理奈子、音楽/ノノヤママナコ、演出/刈馬カオス

出演/加藤恵利子、小嶋彩子、内藤美佐子はじめ8人

入場者数/627人 (入場者好評価率/89.4%)

3 文化芸術に関する情報を収集し、市民に提供する事業

文化芸術の活性化を図るため、市内を中心として活動する芸術家及び文化芸術団体等の創造活動の状況の調査及び資料収集を行い、それらの情報を情報誌の発行やウェブサイトの運営等の様々なかたちで広く発信することを通して、文化芸術に関する情報を広く市民に提供することにより、市内の文化芸術の活性化を図った。

(1) 文化情報誌の発行 (補助金事業 決算額 1,876,373円)

「なごや文化情報」(12ページ)を発行し、名古屋市域における舞台芸術、美術、文学、生活文化等の活動に関する情報を市民に提供した。

発行部数/1回につき8,000部 発行回数/4回(季刊) 発行部数計/32,000部

(2) 文化情報ひろばの運営 (補助金事業 決算額 6,574,506円)

市内及び近郊で開催される公演や美術展のチラシの配架、ポスター掲出、CINEMAPORTでの映画情報の提供、文化芸術関係の図書の閲覧コーナーを設けるなど、ナディアパーク7F文化情報ひろばを運営した。

チラシ配架数/3,342件

図書数/約3,000冊

4 文化活動拠点づくりのための文化事業

名古屋市から指定管理者として受託した名古屋市芸術創造センター、名古屋市青少年文化センター、名古屋能楽堂、名古屋市文化小劇場15館（中村・南・西・港・天白・名東・守山・北・緑・東・熱田・千種・中川・瑞穂・昭和）、名古屋市民ギャラリー2館（栄・矢田）、名古屋市演劇練習館、名古屋市東山荘及び名古屋市上社レクリエーションルーム、合計23施設の管理運営を行うとともに、地域の特性を生かした文化事業を行った。

年度当初に377事業を計画し、新規を含め388事業を企画した。うち8事業を中止して380事業を実施した。主な事業は下記の通り。

1 未来の鑑賞者育成事業

公益還元事業として、市内の小学4年生を対象に生の文化芸術にふれる機会を提供し、次世代の鑑賞者を育てることを目的としてクラシック音楽の体験型レクチャーコンサートを実施した。

日程／2023年6月〈20回〉

会場／文化小劇場8館（西・港・名東・北・緑・東・熱田・昭和）文化小劇場

参加者／名古屋市内の小学4年生（69校、4,954人）

2 名古屋能楽堂定例公演

伝統芸能の普及を目的として、(公社)能楽協会名古屋支部との共催により、年間テーマ「徳川家康と能・狂言」に沿った能楽公演を定期的に開催した。

会場／名古屋能楽堂 公演数／6回

3 劇場パートナーの運営

各文化小劇場において、文化芸術活動の促進と地域コミュニティ形成による地域課題の解決を目的に、子どもから高齢者までが参加する様々なジャンルの実演団体を運営した。

中村文化小劇場

劇団 座・なかむら（演劇）

南文化小劇場

みなみシニア吹奏楽団（吹奏楽）

西文化小劇場

西文化小劇場オペラ合唱団（オペラ）

港文化小劇場

みんなとみなとコーラス（合唱）

天白文化小劇場

劇団 天白月夜（演劇）

名東文化小劇場

めいとうママ楽団オハナ（吹奏楽）

守山文化小劇場

もりっこ彩合唱団（合唱）

北文化小劇場

The Polar Star Jazz Orchestra（音楽）

緑文化小劇場

劇団みどり（演劇）

千種文化小劇場

Chikusa Round Voices（ゴスペル）

中川文化小劇場

合唱団クローバー（合唱）

瑞穂文化小劇場

子どもオペラ劇団 瑞穂コペレッタ（オペラ）

昭和 culture 小劇場

子どもミュージカル劇場 show-Wa!（ミュージカル）、

名古屋昭和交響楽団（オーケストラ）

市民ギャラリー矢田

プラモデルさくせいラボ PLABO（プラモデル）

4 スマイルギフト

文化芸術の力を活用して地域の課題を解決することを目的として、ひとり親家庭など経済的支援を必要としている子どもたちを劇場に招待し、公演鑑賞の機会をプレゼントした。

会場／名古屋市芸術創造センター始め15施設

参加対象／ひとり親家庭の親子、支援施設の子どもたち

連携先／母子生活支援施設、児童養護施設、乳児院など

招待枚数／550枚

5 事業団設立40周年記念事業

令和5年度を通し、各管理施設において事業団40周年を機に制作する音楽、ミュージカル、演劇作品のほか、落語や大道芸など30企画を開催した。代表的な公演は下記の通り。

演劇：「りすん」三都市ツアー 会場／千種文化小劇場

日程／2023年9月23～24日 入場者数／571人

音楽：組曲「FUHEN」 会場／芸術創造センター [人間国宝野村峰山氏出演]

日程／2024年1月27日 入場者数／688人

演芸：「笑今SHOW！」 会場／全15文化小劇場

日程／2023年6～11月〈15回〉 入場者数／3,727人

事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がありませんので、附属明細書は作成していません。